

札幌社保協 FAXニュース

2012年 11月5日(月)
社保協事務局 発行
TEL823-0867 Fax821-3701
E-mail:s-syaho@kin-ikyo.or.jp
http://www.sapporo-syahokyo.jp/

国保・介護・後期
高齢者110番は
11/29(木)です

医療・介護・年金・保育・生活保護の改悪でなく充実を！ 消費税増税中止を！三井厚労大臣(事務所)へ要請



札幌社保協の呼びかけで11月1日午後、三井辦雄厚生労働大臣の地元事務所(北区)へ、社会保障の改悪をやめて充実を！と要請してきました。行動には、札幌社保協、道社保協、東区社保協、豊平区社保協、道民医連、勤医労、勤医協在宅、年金者組合、福祉保育労、札幌保育労組、道生連、北部民商等から27人が参加。

医療一沢野道社保協事務局長、介護一勤医協在宅めいえん山崎副センター長、年金一年金者組合北支部の小山書記長、保育・福祉一松原道福祉保育労委員長、生活保護一道生連稲見常任委員と保護受給当時者3人が厳しい生活実態を話し改悪反対を要請しました。北部民商の大

井川事務局長は消費税引き上げの中止を要請。また、福祉保育労と道生連からはそれぞれの要望書と、実態を示した報告書を提出しました。対応した三井事務所の梶浦宣明秘書はそれぞれの要請を聞き、「みなさんの要望は大臣に伝えたい」と答えました。

【要請内容】①70～74歳の医療費2割負担の実施や一部薬品の保険はずし、また保険給付の縮小はやめて下さい。後期高齢者医療制度を公約通り廃止してください。②介護保険利用料の引き上げ、軽度者の保険適用除外、保険給付の縮小はやめて下さい。また介護報酬の再改定を急ぎ、とりわけ訪問介護生活援助の時間短縮を元に戻してください。③「特例水準の解消」を理由にした年金の3年間で2.5%引き下げ、マクロ経済スライドによる年金引き下げはやめ、最低保障年金制度を実現して下さい。④必要な保育の確保、保育所の入所手続きや保育料の納付等を市町村の責任で行うようにしてください。営利企業の自由参入を規制し、消費税に頼らないで認可保育所施設整備を行ってください。⑤生活保護給付基準の切り下げ、医療費一部負担の導入、就労強制や扶養義務強制をやめ、老齢加算の復活をしてください。⑥低所得者の生活を直撃する、消費税の増税を中止してください。

より良い保育を！ 保育連がロングラン宣伝



10月27日13:00～16:00に大通西3丁目で保育連主催のロングラン署名宣伝行動がとりくまれ「消費税増税反対！子ども子育て支援法では子どもの権利は守られない！」と市民へ訴えました。

この日は秋晴れで結構歩行者が多く、「子どもたち」「保育・子育て」の声に近づいて来て署名してくれる人がたくさんいました。参加できる時間にみんなで結集しよう！と呼びかけ3時間の宣伝をがんばりました。宣伝の後半は保護者が子ども連れてたくさん集まり、にぎやかに署名を呼びかけました。3時間で大人79名+10名以上の子どもたちが参加し、署名714筆が集まりました。

学習講演会

新聞記者の見た「介護保険」

11月23日(金・祝日) 13:30～

札幌市教育文化会館 研修室301 参加費：500円
お話し：内藤真己子 しんぶん「赤旗」記者
主催：札幌・道社保協、介護に笑顔を！道連絡会

シンポジウム「介護に笑顔を！」

11月10日(土) 18:30～

中央区民センターホール(南2条西10丁目)

基調報告：森永伊紀さん

ホームヘルパー全国連絡会事務局長

参加費：500円 主催：介護に笑顔を！道連絡会